

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすなるHOP		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 4 日		令和 7 年 2 月 28 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 4 日		令和 7 年 2 月 28 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 1 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別のニーズに応じた専門的な支援が提供されており、子どもと保護者から高い満足度を得ています。	子ども一人ひとりの発達段階とニーズに合わせた個別の支援計画を作成し、それに基づいて支援を行っています。	最新の研究と技術を取り入れた支援方法を積極的に導入し、職員の研修をさらに充実させます。
2	事業所は清潔で、子どもたちにとって理解しやすい構造化された環境を提供しています。	子どもたちが過ごしやすいよう、環境の改善に継続的に取り組んでおり、清潔感の保持にも注力しています。	今後も子どもたちが安全で衛生的な環境で支援を受けることができるよう感染症対策をしっかりとりながら環境設定を続けていきます。
3	地域の保育園・教育機関との連携を活発に行い、子どもの発達を多角的に支援しています。	継続的な研修と評価を通じて職員の資質向上を図り、専門性の高い支援を提供するための体制を強化しています。	地域の機関との連携をさらに深め、子どもたちが地域社会にスムーズに移行できるよう支援を強化します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部の保護者からは、情報交換の機会が不十分であるとの指摘があります。	デジタルツールの活用不足や保護者会の頻度が低いことが、情報の不足を招いています。	利用している日以外はシステムを活用されない保護者が多い為、活動記録の配信を保護者へ伝えたり、通信の発行を通して情報が円滑に伝わるよう工夫します。
2	家族向けの支援プログラムが十分でなく、特にきょうだい支援が不足していると感じられています。	きょうだいや家族全体を対象としたプログラムの資源が限られているため、支援が不足しています。	きょうだいを含む家族全員が参加できるイベントやプログラムを増やし、家族間のサポート体制を強化します。
3			